

## 機関誌の発刊に当たって

会長 神保 国男

埼玉県インディアカ協会創立15周年を契機に機関誌を発刊する運びとなり誠に喜ばしいことと思います。現在県協会に加入している会員は4500名を越え毎年中央大会、ブロック大会、各地域の大会など数多くの大会が盛大に行われ、さらに関東大会や全国大会に参加して活躍するチームなど、それぞれの会員がインディアカを大いに楽しんでおります。こうした各会員の活動状況をできるだけ多くの会員にお知らせしたり、また会員の皆様の意見や感想を発表するなど、紙面による会員相互の交流の輪を広げるためにも機関誌の発刊は、大変意義あるものと期待しております。高齢化が進み、また余暇時間の有意義な過ごし方が求められている現在「いつでも、どこでも、誰でも」気軽に楽しめるインディアカが素晴らしい生涯スポーツであるということにより多くの人に知っていただき、ひいてはインディアカの普及発展に大いに寄与するものと思います。機関誌発行を担当される方々のご努力に深く敬意を表し、発刊に当たっての、ご挨拶といたします。



## 新役員として

理事長 宮田 紀栄

会員の皆様、御健勝の事とお喜び申し上げます。今度、理事長を受ける事となりました。受けた以上は愚図愚言ではおれません。皆様のご協力を仰ぎ県協会の発展に尽くしたいと思います。

設立15年全国一の会員数をもつ団体となったのも先輩諸氏の並々なぬ努力の結晶と感謝致します。この土台をどのように発展させて行くかと思うと頭が痛いものです...

まず協会とは会員一人一人によって成り立っている事を再認識すべきです。一部役員によって運営される事でなく役員は、会員の皆様の多種多様なアイデア、意見の調整役であると考えています。よって各市町の理事さんは各地域のアイデアや意見を持ち寄り、理事会にて発表し、いかに前向きに処理していくかと、力を注いで下さい。

「健康維持のインディアカ・楽しいインディアカ」これを基本原則として会員の皆様と共にインディアカを愛する一人として頑張っていきたいと思っております。

皆さんよろしく!

審判部長 須藤 和一郎

新しい執行部体制の中で引き続き審判部長の重責を担うこととなりました。レクリエーション性と競技性の二面を持つインディアカ、創立以来15年を経過した現在、普及と共に協会充実を図る時がきたように思われます。特に審判技術の向上はもとより、普及・指導審判員さんの意志疎通を図り、各ブロック毎に、ルール統一を重視したいと思います。

中央大会を控え指導審判員の研修も行います。この研修によって各ブロックの普及審判員の講習も開かれると思います。

日本協会が、社団法人として今年度よりスタートする中で県協会審判部としても各ブロック平均化した指導者をもとに審判部の確立と各大会への協力体制の充実をもって、大会成功に努力していきたい所存です。会員各位のご協力をお願いして抱負とします。



## 県協会役員 平成7年～8年度

会長	神保 国男 (戸田市)		
副会長	加藤 明 (大宮市)	森田 旭 (入間市)	
顧問	今井 武夫 (川越市)		
相談役	篠田 敏夫 (飯能市)		
参事	北 朔 (秩父市)		
監事	神林 信雄 (本庄市)	井元 博和 (上福岡市)	
理事長	宮田 紀栄 (幸手市)		
常任理事	江村 文男 (戸田市)	坂口 進 (岩槻市)	
	須藤 和一郎 (東松山市)		
	代田 幸子 (大宮市)	中村 正武 (桶川市)	
総務部長	江村 文男 (戸田市)		
委員	中川 朝夫 (皆野町)	代田 幸子 (大宮市)	
	芦野 敏明 (大井町)	太田 強 (宮代町)	
競技部長	坂口 進 (岩槻市)		
委員	黒沢 一正 (秩父市)	早船 一男 (鶴ヶ島市)	
審判部長	須藤 和一郎 (東松山市)		
委員	小沢 孝一 (岩槻市)	中村 正武 (桶川市)	
事務局	小林 平造 (戸田市)		
指導審判員	青木 和枝 (庄和町)	伊藤 達郎 (川越市)	
	伊藤 文子 (上福岡市)	大野 倉次 (戸田市)	
	柴 宏一 (川島町)	高橋 貴名 (上福岡市)	
	田口 俊雄 (鶴ヶ島市)	鶴見 きみ (春日部市)	
	野崎 光介 (飯能市)	三石 勝 (白岡町)	
	箕輪 兼子 (富士見市)	山谷 平三 (戸田市)	
	茂木 儀三郎 (富士見市)		
	宮田 紀栄	須藤 和一郎	小沢 孝一
	早船 一男	江村 文男	太田 強

## 競技部長 坂口 進

この度、競技部長という大役の指名に、戸惑いを感じております。しかし、そんな事言っていられません。すでに組織は、スタートしています。

さて、競技といえばイコール大会となりますが、まず現状行っている3つの大会「春の大会」「中央大会」「ランク別大会」各大会の主旨を明確にし、それによって現大会を見直し、考えるべきところは大きく変えて行きたいと考えます。今までは、大会を開くことに意義があったように思いますしややもするとマンネリ化になりがちに思います。長く続けることは大変難しいことですが、大会の内容の工夫と会員の皆様方の知恵を頂きながら、皆様と共に運営して行きたいと思っております。幸いなことに各ブロックより力強いスタッフである競技部員がいますので、今後5年、10年後のインディアカの発展を考えた魅力のある大会にしていくべく部員と一緒に最大限努力していきたいと思っておりますので会員の皆様方のご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

## 総務部長 江村 文男

今回第一号の機関誌発行の運びとなり、長年の計画が実を結び新たに身を引締めて、先輩諸氏の育てた協会の運営に努力して行かねばとおもいます。さて協会も設立15周年も過ぎ、今年度は協会役員も新規し、行事に取り組んでおります。ニュースポーツが多く紹介される今日ですが、インディアカ4600名の愛好者のため5年、10年の計画を考え、会長理事長のもと役員一人一人が運営に携わり、楽しいインディアカに取り組んでまいります。しかし、会員皆様の協力なくして協会の発展はありません。

会長、理事長の挨拶にありますように、会員皆様の意見をも反映しながらより良い協会組織に飛躍してまいりたいと思っております。今後とも皆様のご協力をお願い致します。

創立15周年の、式典・大会も皆様方のご協力をいただき盛大に開催することが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

この度、協会機関誌の創刊を計画し第1号が発行できましたことは、埼玉県インディアカ協会の発展と、これからの情報化社会にむけての会員相互の親睦のためにも、大変素晴らしいことと思います。

私は、皆様のご推薦を得て微力ではありますが副会長という重責をお引き受けすることになりました。何と申しまして経験不足でございますので、役員の方々はもとより会員の皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

今まで、みんなのレクリエーションスポーツとして発展・普及してきたインディアカですがややもすると競技思考に走りかねないのが現状の姿ではないでしょうか。

そこで、その善し悪しは別として、みんなのスポーツと言われている、インディアカの原点にもどり、将来は、高齢者ファミリー的大会の開催を考えることも必要かなと思います。そのことが、協会の発展でありインディアカの普及につながるのではないのでしょうか。

何か、取り留めのないご挨拶になってしまいましたが、私も出来ないながら精一杯努力をして参る所存でございます。今後とも、皆様にも協会発展とインディアカの普及にむけて一層のお力添えをお願いいたします。

協会のより一層の発展を願って

副会長 森田 旭

埼玉県インディアカ協会も発足15周年の節目を越え、いよいよ大きく発展しようとしています。私も協会の一層の発展を願う気持ちで一杯です。

これまでどれほど多くの関係者の皆様方献身的な御尽力をされてきたことか、私にはそれははかり知ることは出来ません。ただただ感謝の気持ちを捧げたいと思います。

私とインディアカの出会いは、入間市教育委員会が、昭和55年に開催した「パパさん体力づくり教室」のときでした。この教室のカリキュラムの中で初めてインディアカが採用され紹介されました。「これならみんなで楽しめる」そう考えた私達は、教室終了後、早速サークルを結成し活動を開始してから、早くも15年が過ぎました。

この間私も入間市の体育課長として6年間生涯スポーツの復興のために一心に取り組んでまいりました。数多くある、ニュースポーツの中でも、インディアカは際立って愛好者が増加し、連盟組織もでき、飛躍的発展をとげてきました。みんなのスポーツが提唱しているように「いつでも・どこでも・だれでも」楽しめるスポーツとして、将来共に期待される所為おもいます。

県協会の副会長の役割は、私にとって大変重責ではありますが、インディアカを愛好する多くの方々と一緒に頑張ってまいりたいと思います。

よろしく御指導、御鞭撻をお願いします。

事務局 小林 平造

前事務局の宮崎さんには、創立以来15年有余の長きに渡り、事務局を担当して頂き有難うございました。私はゼロからの出発ですので協会の役員方々及び各市町協会、連盟の事務局担当者の皆様には色々とお世話になるとは思います。私なりに頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。



# 中央大会出場チーム決まる

・1月23日桶川市で行われる中央大会の各ブロック予選が終わり、出場チームが下記のように決定しました。

## 北部ブロック

- 一般男子 ◆ ファット
- 一般女子 ◆ ファットゴールド ◆ ファットラン
- 一般混合 ◆ ブラックイーグルス ◆ ジョーズ
- シニア女子 ◆ 鹿A
- シニア混合 ◆ 秩父夜まつり

## 南部ブロック

- 一般男子 ◆ 笹目軽スポーツ ◆ チャレンジャーズ
- 一般女子 ◆ NSK(新曾) ◆ ASH-RA
- ◆ 笹目東クラブA ◆ クイーンズA
- 一般混合 ◆ サザンスター ◆ ジャンプ
- ◆ 軽愛マッチ ◆ 戸田MIC
- シニア女子 ◆ 桶川クラブ
- シニア混合 ◆ 美園インディアカ

## 東部ブロック

- 一般男子 ◆ T. Kカイザー ◆ 春日部メッツ
- ◆ I. I. C ◆ 栄インディアカクラブ
- 一般女子 ◆ ザ・イズ5年3組 ◆ 春日部メッツ
- ◆ 庄和インディアカ ◆ サーティーズ
- ◆ ステップ ◆ 東岩槻ピンク
- ◆ 東岩槻レッド ◆ みさとレディース
- 一般混合 ◆ S. S. C優 ◆ WARA I冬
- ◆ ブラックタイガー ◆ 八代RSC
- ◆ ザ・イズ5年1組 ◆ S. S. Cクラブ
- ◆ S. S. C愛 ◆ 長倉クラブ
- シニア女子 ◆ 徳力サクラ ◆ 清久チーム
- ◆ KUKI MC
- シニア混合 ◆ スリーエスクラブシニア
- ◆ 岩槻B. I. P ◆ 春日部メッツ

## 西部ブロック

- 一般男子 ◆ スバル ◆ 入西クラブ
- ◆ 日高フーリガン ◆ 東部インディアカ
- ◆ ALHFA
- 一般女子 ◆ スバルA ◆ 関沢体育クラブA
- ◆ 入間コスモス ◆ ビタミンI
- ◆ きたはらインディアカクラブB
- ◆ FLASHポパイ ◆ ALHFA
- ◆ ビタミンK ◆ 富士見キャッツA
- ◆ むさしのクラブ
- 一般混合 ◆ バイオレットB ◆ ジャンプA
- ◆ ビタミン ◆ バイオレットA
- ◆ 入間ミックスA ◆ 中山インディアカA
- ◆ 水東会 ◆ 関沢体育クラブ
- ◆ 青鳥 ◆ レッドアローズA
- シニア女子 ◆ 南高麗 ◆ ドバース
- ◆ 翔クラブ
- シニア混合 ◆ ハッ保 ◆ ハーモニー
- ◆ 川越インディーズ

去る6月25日にアスカル幸手にて第15回埼玉県インディアカ大会が、最多の157チーム・18コートで熱戦が展開されました。

## 「春の県大会に参加して」

西部ブロック 須田敏子

ラリーポイント制は馴れない為、戸惑いましたが、2セット3試合制は、多くのチームと交流ができ、正にレクリエーション的で大いに楽しめました。良い試行だと思います。コート責任者がいないと聞かされ、各チームと協力感が増してきたように思われ、気分が良かったようです。試合結果とは別に賞品の抽選番号を探すときには目が点になっていました。今後も楽しい大会を期待します。